

技術・家庭科の学習方法

1. 日常生活の中での学習

- ・技術・家庭科は生活に密着した教科です。家庭生活の中での、どれだけ学習したことが生かせるかがポイントです。
- ・技術分野においては、家庭の中で壊れているものがあれば自分で積極的に修理したり、こんなものがあったら便利だと思うものは自由な発想で作ってみましょう。
- ・家庭分野は、生活そのものです。積極的に手伝いをして、一人で生活していける基礎を培いましょう。

2. 授業がわかるための学習のポイント

とにかく授業中集中して、教師の話をよく聞くことが大切です。また、作業時は「何事にも真剣に向き合う」態度を大切に取り組むことです。作業のときは、実習に応じた服装を身につけ、安全面に気をつけて作業しましょう。

テスト対策

教科書・技家ノート・配布されたプリントを中心に復習しましょう。

技術

- 器具の名称を覚える。
- 作業工程のおさらいをする。
- 器具の操作における注意点をまとめる。
- 似た用具は区別しておく。
- 配布されたプリントの内容はすべて覚える。

家庭科

テスト範囲になっている教科書の該当ページをよく読んでおく。

用語を覚えること。

調理であれば、材料の切り方

食物関係のところは、6つの基礎食品群や5大栄養素等

被服関係のところでは裁断の仕方やまつり縫いの縫い方や名称

配布されたプリントがあれば、必ず目を通しておくこと。

美術科の学習方法

1. 日常生活の中での学習

- ・美術は物を見て感動する心が大切です。うれしかったり，悲しかったりの感じる心が絵にそのまま現れます。
自分自身の感じる心を大切にしてください。
- ・普段から，少しの時間でも絵を描く時間を確保していくと，デッサン力があがります。

2. 授業がわかるための学習のポイント

とにかく授業中集中して，自分の作品を大切に作業に取り組みましょう。
丁寧に真剣に取り組んだ作品は，それぞれに味があり高い評価が得られます。

テスト対策

標準美術中心に復習しましょう。

美術のテストはマークシートと実技問題の両方が出題される。

文字の書体を覚える。

作品の作者名を覚える。

描き方の名前を覚える。

文章の中に必ず、答えはあると思って、文章をよく読むこと。

実技問題は鉛筆B以上を使う方が、好ましい。

実技問題は、うまい下手を気にせず、必ず描く方がよい。

「何事にも真剣に向き合う」態度が評価されることを、念頭においておく。

配布されたプリントの語句は、必ずチェックしておく。